



幸手市の教育が目指すもの

子どもがいきいきと育ち 市民が学び 活躍できるまち

令和5年度幸手市教育行政重点施策

幸手市教育委員会は、「幸手市教育大綱(第2次)」のもと、国および県の動向を把握しながら、令和の日本型教育の構築と環境整備を推進し、新たな時代に即応した学校教育の実現を目指します。

また、市民が生涯にわたって学び、活躍できるよう社会教育の充実を一層推進するとともに、幸手市の貴重な歴史・伝統文化を継承し、魅力を発信することで市民の文化の向上や郷土愛の醸成を目指します。

【学校教育分野】

【社会教育分野】

基本目標1 学校教育内容の充実

基本目標2 学校教育環境の整備

- 確かな学力の育成(基礎的・基本的な学力の定着と学習習慣の育成)
- 豊かな心と健やかな体の育成(道徳、体力向上、読書)
- 社会において自立的に生きていく力の育成
- 人権教育の推進
- 生徒指導・教育相談体制の充実(非行・問題行動、不登校対策の推進、いじめ防止対策の体制整備と推進)
- 家庭・地域との連携・協働による学校教育の推進
- 学校の働き方改革と資質向上および学校評価を生かした学校経営の改善
- 学校施設および教育環境の整備推進
- 安心・安全な学校給食の運営と食育の推進

――主な事業――

- ・いじめ問題対策連絡協議会の開催
- ・発達検査の支援
- ・入間市との交流
- ・部活動の地域移行に向けた指導者の配置
- ・学校給食費値上げ相当額の補助



基本目標3 青少年の健全な育成

○青少年健全育成事業の推進と充実

――主な事業――

- ・青少年育成推進員活動の充実
- ・青少年問題協議会の開催
- ・二十歳を祝う会の開催

基本目標4 社会教育の充実

- 市民との協働による社会教育活動の推進
- 公民館活動の充実
- 読書活動の推進と図書館運営の充実
- 市民との協働によるスポーツ・レクリエーション活動の推進
- 体育施設の利用促進と管理運営の充実
- 人権啓発の充実

――主な事業――

- ・図書館まつりの実施(図書館設置90周年事業)
- ・さくらマラソン大会の実施
- ・市民文化体育館シャワー設備改修工事設計の実施



基本目標5 歴史・伝統文化の継承と活用

- 文化財の保護・活用と歴史文化の継承
- 郷土資料館の活用と充実

――主な事業――

- ・学校囲碁指導の実施
- ・郷土資料館収蔵資料調査事業の実施



問合せ 総務課 ☎(43) 1111 内線 622

令和4年度下半期
(令和4年10月1日～令和5年3月31日)

予算の執行状況をお知らせします

毎年2回、市の財政がどのように運営されているのか公表しています。

一般会計 予算現額 199億8,028万円

市の人口 49,293人(令和5年3月31日現在)

収入 収入済額 193億5,740万円(96.9%)

支出 支出済額 171億1,495万円(85.7%)

	予算現額	収入済額(収入率)
市税	65億3,406万円	65億4,008万円(100.1%)
市民税、固定資産税など、みなさんに納めていただく税金		
国・県からの補助金	55億6,494万円	50億801万円(90.0%)
国・県から市が交付を受ける補助金・負担金など		
国・県からの交付金	44億2,217万円	46億3,412万円(104.8%)
国・県が徴収した税などの中から市が交付を受ける地方交付税など		
繰越金	15億5,535万円	15億5,535万円(100.0%)
令和3年度決算による令和4年度予算への繰越金		
市債	5億9,770万円	3億90万円(50.3%)
市が借り入れるお金		
そのほか	13億606万円	13億1,894万円(101.0%)
使用料、手数料など		

	予算現額	支出済額(支出率)
民生費	77億6,949万円	67億6,309万円(87.0%)
子育て支援や、障がい者・高齢者などの福祉に使うお金		
衛生費	24億397万円	17億5,142万円(72.9%)
各種検診・予防接種、ごみ・し尿処理などに使うお金		
総務費	21億4,244万円	17億7,859万円(83.0%)
広報・広聴、企画、市税の徴収などに使うお金		
土木費	18億5,109万円	14億1,242万円(76.3%)
道路や橋、公園などの整備・維持管理に使うお金		
教育費	18億357万円	15億4,347万円(85.6%)
小・中学校、生涯学習、スポーツ振興などに使うお金		
公債費	13億7,627万円	13億6,873万円(99.5%)
市債(市が借り入れたお金)の返済に使うお金		
そのほか	26億3,345万円	24億9,723万円(94.8%)
消防費(消防、救急、防災・災害対策)など		

※人件費や施設の光熱水費などは、各項目に含まれています。

市民一人あたりの市税の負担額 132,678円

市民一人あたりに使ったお金 347,209円

特別会計 特定の収入を特定の目的に使う場合など、一般会計と経理を区分するために設置している会計。

会計名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険特別会計	60億8,447万円	57億3,518万円	94.3%	56億9,513万円	93.6%
後期高齢者医療特別会計	8億366万円	7億9,809万円	99.3%	6億7,988万円	84.6%
介護保険特別会計	43億2,793万円	43億1,006万円	99.6%	36億8,486万円	85.1%
農業集落排水事業特別会計	4,680万円	4,615万円	98.6%	3,176万円	67.9%
幸手駅西口土地区画整理事業特別会計	3億2,467万円	2億8,239万円	87.0%	2億4,438万円	75.3%

企業会計 特別会計のうち地方公営企業法の適用を受け、料金収入などでサービスを行う、企業的性格の強い会計。

会計名・区分	収入			支出			
	予算現額	収入済額	収入率	予算現額	支出済額	支出率	
水道事業会計	収益的収支	10億7,118万円	11億2,698万円	105.2%	10億6,341万円	10億1,092万円	95.1%
	資本的収支	1,035万円	1,955万円	188.9%	5億832万円	4億3,797万円	86.2%
公共下水道事業会計	収益的収支	6億9,653万円	7億726万円	101.5%	7億637万円	6億7,153万円	95.1%
	資本的収支	6億7,815万円	6億3,973万円	94.3%	7億4,149万円	6億8,701万円	92.7%

※資本的収支の収入と支出の差額は、内部留保資金により補てんされます。

問合せ 一般会計・特別会計 財政課 ☎(43)1111 内線 253・FAX(43)3783
水道事業会計 水道管理課 ☎(48)0050・FAX(48)0120
公共下水道事業会計 下水道課 ☎(47)3340・FAX(48)0120